

# 平野市議、えんど前市議 日出生台集會に参加！

1月28日(日)、玖珠川河川敷で「米海兵隊砲撃演習に反対する日出生台集會」が開かれ、平野市議は、えんど前市議など多くの別府市民とともに参加しました。

この集會には、仁比聡平参議院議員(共産党)をはじめ、九州各県で基地問題に取り組んでいるグループが参加し、各地の情勢などを報告しあいました。



仁比聡平参議院議員とともに  
平野市議と猿渡久子前市議

日出生台での米軍演習は1999年から行われ、今年で13回目になります。当初は「沖縄と同質同量の演習」という約束でしたが、沖縄ではしていなかった白りん弾の使用や夜間訓練、小火器訓練など、訓練は拡大しています。

今年も、2月5日から、平和団体や地元住民グループによる「監視小屋」からの監視活動が行われます。

## 九州全域が 出撃基地に！

仁比議員や各県からの報告で、九州全体が海外での戦争に対応する「出撃拠点化」されている実態が浮きぼりになりました。

沖縄と岩国には海兵遠征軍が置かれ、大分空港に不時着したオスプレイも、岩国から沖縄に向かう途中でした。佐世保は強襲揚陸艦の母港で、沖縄で海兵隊を乗せて海外に向けて出撃します。辺野古新基地を許せば、日出生台など九州の各演習場での訓練がますます激化することは避けられません。

自衛隊員の命を守るためにも

### 憲法9条が、ますます重要

安保健法(戦争法)は強行されましたが、憲法9条は依然として「海外での武力行使」の歯止めとして機能しています。しかし9条に自衛隊が明記されれば、この歯止めが弱まるのは必至です。



「憲法9条を守れ」の街頭署名に取り組む平野市議  
(1/19 別府駅前)

日本共産党別府市議 平野文活(ひらのふみかつ) (自宅)21-6749 (携帯)090-9073-0291

# げんきニュース

2018年2月1日(木)  
別府市石垣西8丁目2-31  
TEL22-6576 Fax23-6529

# NO. 722